

◎いぶし銀の活躍

野田小学校で毎週土曜日に練習しているソフトボールチーム「シルバースターズ」は、58歳以上のメンバーで構成されています。力強い投球と鋭いバッティングを武器に、全国大会に出場したり、近畿大会で優勝したりと大活躍しています。



音楽にあふれた
まちを散策しよう



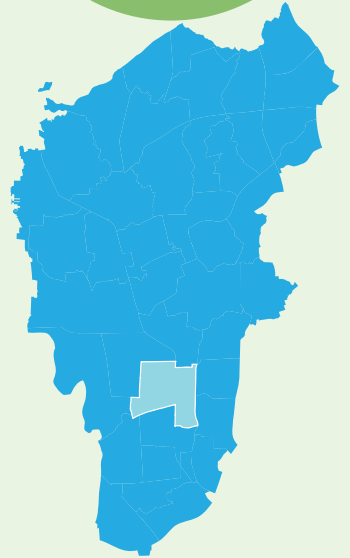
マチカネくんと歩く

まちある記

第22回

野田町から庄内東町へ
人びとの活気と音楽があふれるまち

野田小学校区



稲津町
3丁目



5

6

庄内東町

天保川

国道
176号

まるで動物園!?

5 野田公園(庄内東町3丁目)

砂場に、所狭しと並べられた遊具。よく見ると、タコ、カメ、カバ、カエルなど動物がずらりと並んでいます。



今も残る戦争の傷痕

6 善徳寺(庄内東町3丁目)

戦後に開発された地域が多い野田小学校区ですが、校区の東側は昔からの集落でした。その一角にある善徳寺は、およそ500年前からこの地にあり、昭和20年(1945)の空襲の際に受けた爆弾の破片跡が本堂の柱や縁側、門に残っていて、戦争の恐ろしさを今に伝えています。



阪急庄内駅前を中心に商店や飲食店が多く集まり、活気あふれるまちです。また、校区内には、大阪音楽大学があり、楽器を持った学生たちによく出会うの光景です。

地域を水害から守る

3 野田輪中堤(庄内幸町1丁目ほか)

大雨が降ると周囲の川があふれ、家が流されたり何日も田畑が浸水したりした庄内地区には、地域を囲むように堤防が築かれていました。役目を終え、堤のほとんどは姿を消しましたが、くりのみ幼稚園の南側に名残を見ることができます。



防災の拠点なのだ

4 野田中央公園(野田町)



災害時にはトイレとして使用します

普段は市民が憩う公園ですが、災害時には広域避難地として役立つマンホールトイレ(写真左下)やかまどベンチなどが。また、消火訓練などを行う防災イベントも開催され、地域の防災力を高める重要な場所にもなっています。



地域に音を奏でる

2 大阪音楽大学(庄内幸町1丁目)

昭和29年(1954)に移転してきた大阪音楽大学は、来年に開校100年を迎えます。地域の人に向けた演奏会を開くなど、地域に根ざした取り組みを積極的に行っています。



学生が小学校に向いて演奏を教えることもあります



ミュージカル・コース生による試演会では、立ち見も出るほど

楽しくて、庄内

1 庄内本通商店街(庄内西町3丁目)

商店街で流れるテーマソングは、大阪音楽大学の協力によって学生が制作した「行こうよ!庄内ウエスト!」。また、商店街ではコンサートやパレードといったイベントなども開催され、音楽と活気にあふれています。



◎日本の大型ショッピングセンターの先駆け

昭和39年(1964)にオープンしたダイエー庄内店では、専門店街が導入された他、銀行、医療施設、美容室、ゲームコーナー、教養施設なども店内に開設。このような複合型のショッピングセンターは日本で例のないものでした。今は全国各地で見られる大型ショッピングセンターは庄内から始まったのです。

5月号は南丘小学校区をご紹介します。お楽しみに。